

公益財団法人柔道整復研修試験財団個人情報保護方針 (プライバシー・ポリシー)

公益財団法人柔道整復研修試験財団（以下「当財団」という。）は、当財団運営において取扱う個人情報、当財団職員の個人情報の保護を社会的な責任として認識し、以下の方針に基づき個人情報の保護に努めます。

1. 個人情報の取得について
 - ・当財団は、適法かつ公正な手段によって、個人情報を取得いたします。
2. 個人情報の利用について
 - ・当財団は、個人情報を、取得の際に示した利用目的の範囲内で、業務の遂行上必要な限りにおいて利用します。
 - ・当財団は、個人情報を第三者との間で共同利用し、又は、個人情報の取扱いを第三者に委託する場合には、当該第三者につき厳正な調査を行ったうえ、秘密を保持させるために、適正な監督を行います。
3. 個人情報の第三者提供について
 - ・当財団は、法令に定める場合を除き、個人情報を、事前に本人の同意を得ることなく、第三者に提供いたしません。
4. 個人情報の管理について
 - ・当財団は、個人情報の正確性を保ち、これを安全に管理いたします。
 - ・当財団は、個人情報の紛失、破壊、改ざん及び漏洩などを防止するため、不正アクセス、コンピューターウイルス等に対する適正な情報セキュリティ対策を講じます。
 - ・当財団は、個人情報を持ち出し、外部へ送信する等により漏洩させません。
5. 個人情報の開示・訂正・利用停止・消去について
 - ・当財団は、本人が自己の個人情報について、開示・訂正・利用停止・消去等を求める権利を有していることを確認し、これらの要求ある場合には、異議なく速やかに対応いたします。
6. 組織・体制
 - ・当財団は、個人情報保護管理者を任命し、個人情報の適正な管理を実施いたします。
 - ・当財団は、当財団職員に対し、個人情報の保護及び適正な管理方法について研修を実施し、日常業務における個人情報の適正な取扱いを徹底いたします。
7. 個人情報保護コンプライアンス・プログラムの策定・実施・維持・改善
 - ・当財団は、この方針を実施するため、個人情報保護コンプライアンス・プログラム（本方針、個人情報保護規程及びその他の規程、細則を含む。）を策定し、これを当財団職員その他の関係者に周知徹底させて実施し、維持し、継続的に改善いたします。

平成24年4月1日

公益財団法人柔道整復研修試験財団
代表理事 福島 統